

平成22年度「ながさき水産業大賞」受賞者の概要

1. 長崎県知事賞

部門名	受賞者(組織)名	住 所	概 要
資源を育む 海づくり	壱岐栽培センター	壱岐市	・アワビ、アカウニ等の放流用種苗の計画的生産や放流効果調査、藻場の回復に取り組み、地域の資源水準の維持に貢献。
魅力ある経営 体づくり (個人)	久山 つや子	雲仙市	・雲仙市の女性リーダーで、地域の活性化や次世代の育成に尽力。特に「雲仙かまぼこまつり(H21.11)」を実現するなど、蒲鉾を用いた地域活性化に貢献。 ・県開発のイカすり身技術を利用した商品が売れ筋になるなど商品開発にも積極的に取り組む。
魅力ある経営 体づくり (団体)	長崎さば生産グループ	佐世保市	・さば養殖業者5社が独自に考案した飼料を用いた「長崎ハーブさば」を商標登録し、他との差別化による単価向上、販路拡大などに成果。また、「長崎ハーブさば」を使用した加工品の開発・販売にも取り組む。
未来につな ぐ人づくり・ 漁村づくり	長崎市たちばな漁業協同組合	長崎市	・「戸石フレッシュ朝市」の開設や、地元での知名度が低く消費が少ない魚介類を用いた「戸石はも祭り」「戸石とらふぐかき祭り」の開催など地産地消に貢献。

2. 長崎県漁業協同組合連合会長賞

部門名	受賞者(組織)名	住 所	概 要
資源を育む 海づくり	上対馬町漁協アマダイ延縄協議会	対馬市	・「長崎県対馬海域アマダイ資源回復計画」の実現に貢献。また、国・県が実施したアマダイの種苗生産技術や資源管理手法開発の調査・研究に積極的に協力。
魅力ある経営 体づくり (団体)	有川町漁業協同組合	新上五島町	・地元定置網漁業などで水揚げされる水産物(イカ、トビウオ等)を加工・販売し、地域水産物の付加価値向上や雇用の確保等、上五島地域の漁業経営安定化に貢献。
未来につな ぐ人づくり・ 漁村づくり	平戸市漁協青年部連合会	平戸市	・市内小学生を対象とした漁業体験や魚料理教室の実施、市内外の女性を対象とした魚さばき方講座の開催、独身のまき網船乗組員と独身女性との出会いの場の提供など浜の活性化に貢献。

3. 特別賞(知事賞)

部門名	受賞者(組織)名	住 所	概 要
魅力ある経営 体づくり (団体)	長崎漁港水産加工団地協同組合	長崎市	・長崎魚市に水揚げされる水産物を加工し、付加価値向上と長崎の水産物のブランド化に貢献。 ・平成「長崎俵物」の県内最大の取扱窓口として年間約1億円を販売し、海外でもフェアを開催。
未来につな ぐ人づくり・ 漁村づくり	五島漁業協同組合岐宿支所女性加工部(浜ちどり会)	五島市	・下五島地域で唯一、加工事業に取り組む漁協女性部。低・未利用雑魚を原料とし、地域の伝統食品である潮豆腐などを取り入れた加工品の開発と販売を実施し、地域の活性化と女性の働く場の提供に貢献。